

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b> <input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	岩崎、持田
	<b>全体計画</b>			<b>経費区分</b>	<b>実施計画事業費</b>	<b>内線</b>	3781
<b>事務事業名</b>	4338 消防機械力整備事業						
<b>所 属</b>	450100 消防本部・消防本部・消防署						
<b>施 策</b>	13021400 消防・救急体制の充実						
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計					
	<b>科目</b>	090101 消防費・消防費・常備消防費					
	<b>事業</b>	040000 消防機械力整備事業					
<b>事業目的</b>				<b>事業概要・効果</b>			
消防車両及び資機材等の計画的な整備・更新を行い、消防力の充実強化を図る				経年機能低下する消防車両・資機材等の更新及び充実強化			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 予定</b>
予定なし	屈折はしご車の更新
<b>令和 4年度 予定</b>	<b>令和 5年度 予定</b>
指令3号車の更新	指令2号車の更新
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
救急須坂2号車の更新	タンク1号車の更新

指標名	なし					
算式	-					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由	-					
最終年度目標の根拠	-					
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		0	147,777
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	128,000
	その他	0	0
一般財源		0	19,777
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,787.2	2,787.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,787.2	2,787.2
市民一人当たりの経費		0.1	2.9
総額		2,787.2	150,564.2

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	147,777	手数料74、保険料9、備品購入費（屈折はしご車）147,530、重量税164

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	消防機械力を更新し、消防力の向上に重要 消防力の整備指針に基づいた整備更新	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	経年劣化により性能低下する車両を更新し、消防力の維持向上	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	充当率が有利な事業債を活用し、財源確保に努めた	

振り返り（決算年度の取組み課題）

最新型の機器や車両を導入し、より高度な消防・救急救助活動に努め、質の高い住民サービスを提供  
財源確保のため、有利な補助事業等の知識を高め、活用するための情報収集に努める

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>安心して暮らせるまちづくりには不可欠な消防車両の更新は、質の高い住民サービスの提供の維持につながることから、その質を低下させることのないよう、実施計画に基づいて車両の更新を継続していく。</p>		<p>今後も更新計画に基づき、車両更新整備を継続して行い、消防力の充実強化を図り、住民の安全・安心を確保する。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	